

公営企業における決算の重要性

決算書・決算統計の作成のポイントと活用方法

本セミナーは ZOOM を使用した WEB 開催です。
PC にカメラが無くても受講できます。
受講申込者様には別途ご連絡致します。

日時

3/11 (水)

10:00 開始 ▶ 11:30 終了

参加費用：無料

人口減少等に伴うサービス需要の減少や、施設の老朽化に伴う更新需要の増大など、公営企業を取り巻く経営環境は年々厳しさを増しています。このような状況の中、各公営企業には、将来にわたり必要なサービスを持続的かつ安定的に提供していくことが求められています。

今後の経営状況を的確に検証していくうえで、年次の決算業務は極めて重要な役割を担っています。一方で、公営企業会計の決算業務は毎年度 4 月から始まり、人事異動の時期とも重なることから、自治体職員の皆さまにとっては、ノウハウの継承や実務上の要点を把握することが難しい状況にあります。

また、公営企業の経営健全化を背景に、今後は都道府県による決算書や決算統計の精査が一層厳しくなることが予想されます。将来の上下水道事業の維持・発展を見据えるうえでも、決算数値を踏まえた的確な課題抽出と分析が不可欠です。

本セミナーでは、公営企業会計における決算実務のポイントを整理するとともに、決算数値を基にした分析手法を紹介し、今後の企業経営に必要な考え方について具体的に解説します。

講師
紹介

吉岡マネジメントグループ ビズアップ公共コンサルティング株式会社

コンサルティング部 常務執行役員 南澤 淳 次長 北城 彰久

◆ 公営企業における決算の位置付け

- ・ 公営企業における決算とは
- ・ 決算書と決算統計の違い
- ・ 固定資産の基本
- ・ 費用を正しく理解する

◆ 決算までに準備すべきこと

- ・ 決算に関する理想的なスケジュール
- ・ 固定資産台帳の異動処理
- ・ 決算書のチェックポイントを予め抑える
- ・ 決算に必要な知識

◆ 決算書作成のポイント

- ・ 収益費用明細と損益計算書
- ・ 貸借対照表は 1 年間のすべての総括
- ・ 利益処分の基本的な考え方
- ・ 決算書作成時に散見するエラー

◆ 決算書・決算統計を活用する

- ・ 決算書は経営のすべてを明らかにする
- ・ 実数分析は過去との比較
- ・ 指標分析は他者との比較
- ・ 分析結果を今後の経営に活用する

セミナー申込書

FAX:011-213-7643

email:ksemina@yoshioka-group.jp

自治体名			
ご住所			
TEL		FAX	
ご出席者	役職		email
	役職		email